

# 水鳥公園だより

2010年 5月号(第164号)

## 5月のおすすめの鳥～セイタカシギ～



(全長:40cm)

毎年春と秋に水鳥公園に飛来する、一度見たら忘れられないほど個性的な鳥です。蛍光ピンクのとても長い脚、白いおなか、まっすぐ伸びた細くて鋭いくちばし、真っ赤な目をしています。オスの背中

色なのに対し、メスの背中

は暗褐色です。セイタカシギが水辺で並んでいる様子は、まるでピンク色のタイツをはいたラインダンサーのようです。

## 子どもラムサールクラブ2010始動!

米子水鳥公園の自然をディープに体験できる人気企画、「子どもラムサールクラブ」が今年も始動しました。昨年からの継続メンバーに14名の新規参加者を加え、募集定員いっぱいの30名のご応募を頂きました。このメンバーで今年一年活動していきます。

4月11日(日)に第一回目を開催し、22名の小学生が出席しました。ネイチャーセンターで望遠鏡や双眼鏡の使い方を練習した後、普段は入れない秘密の場所、「観察小屋」をみんなで探検しました。

途中、タカが獲物を食べたときにむしった鳥の羽根が散らばっているのを観察しながら、いよいよ観察小屋へ進入!観察後の目の前には、今園内で最も珍しい鳥、ヘラサギがいました。水鳥公園の注目の鳥3種類「ヘラサギ」「ツクシガモ」「ハウロクシギ」をばっちり観察して、今日の活動は終了しました。来月は、大山へバードウォッチング遠足に出かけます。

今後の子どもラムサールクラブの活動は、随時ブログでご紹介していきますので、是非チェックして下さい。



## 昨年度の水鳥公園の活動報告会を開催!

5月30日(日)の午後に、米子水鳥公園の総会が行なわれます。総会の開催前に、昨年度の水鳥公園の活動報告会を開催します。昨年の水鳥公園の活動実績やコハクチョウの動向、中海のカワウ調査、今年度開催予定のアロサウルス展について、各担当職員が発表させていただきます。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

### 【米子水鳥公園 2009 年度活動報告会】

- ・日時: 2010年5月30日(日) 13:00~14:00
- ・会場: 米子水鳥公園ネイチャーセンター 会議室
- ・定員: 先着30名
- ・対象: どなたでもOK! 友の会以外の方は入館料が必要です。

14:30~15:30は、同会場で友の会の総会を行います。

# 「水鳥公園ブログ」より

2010年3月28日の記事 「ヨシ刈り作業開始！」

コハクチョウやカモなど、冬の鳥が次々と繁殖地へ旅立つこの時期、水鳥公園では春の環境管理作業が始まります。

今日は、その先駆けとして園内のヨシ原の刈り払い作業を行いました。作業に参加してくださったのは、米子青年会議所の皆様 15名です。

ネイチャーセンター北側のヨシ原全域を刈り払うことが今日の目標です。作業開始！  
(画像)

～中略～

ヨシ原は、放置しておくとなん年々ヨシが貧弱になり、やがてススキなどに置き換わって湿地が乾燥化してしまいます。そのため、ヨシ原を維持するためには、定期的にヨシ原を刈り払う必要があります(野焼きが理想的)。そうすると、後に元気なヨシが伸びてきて、旺盛なヨシ原がよみがえって、生き物の住みかや池の浄化の役割を果たしてくれます。

このような環境管理作業には大変な人手と労力が必要です。水鳥公園の自然環境は、多くのボランティアさんの活躍によって支えられているのです。

Check it out YO!! <http://nakaumi.blogspot.com/>



## 2010年3月18日～2010年4月12日に見つけた野鳥

カイツブリ、ハジロカイツブリ、カウ、ゴイサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アサギ、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ヒシクイ、コハクチョウ、ツクシガモ、オシドリ、マガモ、カガモ、コガモ、オカサガモ、ヒドリガモ、オガガモ、シマアジ、ハシロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミコアイサ、ミサゴ、ヒ、オオカ、ハイタカ、ノリ、ハイロチュウ、チュウ、ハブサ、キジ、クイナ、バン、オバン、コチドリ、タケリ、ハマシギ、ツルシギ、アカアシシギ、ユアアシシギ、アオアシシギ、イソギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ホウロクシギ、タシギ、ユリカモ、セグロカモ、カモ、スグロカモ、キジバト、アマツバメ、カセミ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、ジョウビタビ、シハラ、ツグミ、ウグイス、メジロ、ホシロ、オジユリ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カラバト

合計75種類(外来種2種含む。亜種は除く)

太字の鳥は、注目の鳥や珍しい鳥、□の鳥は外来種です。



# 5月のイベント

## 【ゴールデンウィーク特別ガイドウォーク】

- 5月1日(土) 10:00～12:00 「北極圏へ渡る鳥に会おう！」
- 5月2日(日) 9:30～12:30 「昔の中海の貝殻を掘りに行こう！」
- 5月3日(月) 13:30～15:30 「デジカメで春を撮影しよう！」 カメラ持参！
- 5月4日(火) 13:30～15:00 「春の野草を探そう！」
- 5月5日(水) 18:30～19:30 「コウモリの超音波を聞いてみよう！」

対象：申し込み不要。どなたでも参加できます。

参加費：入館料が必要です。

集合：水鳥公園ネイチャーセンター



## 5月5日(水)まで 9:00～17:30の間いつでも 手作り自然教室「思い出の缶バッチを作ろう！」

内容：水鳥公園で見つけたお気に入りの生き物の絵を描いて、缶バッチにしましょう！

対象：どなたでも作れます。

材料費：1個につき100円

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



## 5月8日(土) 13:30～15:30 愛鳥週間記念企画「水鳥のお家を作ろう！」

内容：水面で子育てをするカイツブリのための浮き巣台を作って浮かべましょう。カイツブリが使ってくれたらいいですね！

対象：どなたでも作れます。

材料費：1個につき100円

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



## 5月23日(日) 10:00～12:00 手作り自然教室「貝殻でアクセサリ作り！」

内容：園内でたくさん拾える昔の中海の貝殻を使って、かわいいアクセサリをつくってみませんか？

対象：小学生以上先着15名。要予約

参加費：300円(入館料&材料費込み)

会場：水鳥公園ネイチャーセンター



所在地 〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL: 0859-24-6139 FAX: 0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonagomizudorikouen.or.jp/> ブログも公開中。是非みてね！

開園時間：4月～10月 9:00～17:30

11月～3月 8:30～17:30(土・日・祝日は、7:00から開園)

入館料：高校生以上70歳未満：300円

中学生以下および70歳以上：無料。年間パスポート1500円

休園日：毎週火曜日および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)

